

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス エーる

公表日 令和7年2月25日

利用児童数

34名

令和7年1月31日

回収数 16

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	3		1	常時、定員に対して何人の利用者がいるのかを把握していない為	説明が不足していることが原因と考えられます。定員などの説明を改めて行います。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10	3		3	常時、定員に対して何人の利用者がいるのかを把握していない為	契約時には説明を行い、適切に配置していますが、面談等を利用してご説明を繰り返し行っています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	2				民家を改修している環境のため満足いただけていない部分があるのかと思います。今後、必要に応じて改修していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15	1				環境を見ていただけるような機会を設定していきます。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	1				より専門性を高めるため、外部研修や事業所内研修を重ねて研鑽して参ります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15			1		HPに掲載いたしましたが、ご確認いただけない人もいるため、事業所掲示や配布等、周知に努めます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16					今後もアセスメントを重要視し、ご家族やご本人に満足いただける計画作成を目指していきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16					今後もアセスメントを重要視し、ご家族やご本人に満足いただける計画作成を目指していきます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16					計画を指導員で共有する機会を今後も大切にしています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	1				活動プログラムが家族に見えにくい状況になっていたため、活動内容が伝わるような工夫を行いはじめています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	5		6		地域の公園や児童館の利用、図書館の利用を行っています。そのことを家族の方に伝えていく工夫を行います。
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16					見直し等があった時には速やかに対応を行っています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15	1			これからです。	利用間もない方がおられます。1ヶ月以内には説明させていただくようにしていますが、なるべく早い計画説明を心がけます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	1		2		ペアレントメンターや性についての研修の案内を行いました。説明不足や分かりやすい情報の提供に努めます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	15	1			これからです。	連絡帳や送迎の際に共通理解を図っていますが、今後はアセスメントや相談の機会を増やしていきたいと考えます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	2				今後はアセスメントや相談の機会を増やしていきたいと考えます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16					今後もご家族やご本人に共感し、理解した上で支援を行っていきたく思います。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	4	3	4		保護者会を作っていません。今後、交流等の機会の検討を行います。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	1			電話でのご相談やメールでのご相談も受けつけています。今後は、より周知して適切に対応させていただきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16				利用時の連絡帳を毎日書かせていただいています。特記があった際は電話にてご連絡させていただきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15			1	毎月えるだよりで前の月の報告をさせていただいています。マチコミをご利用できていない方にも行き届くように配布等の徹底をしていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16				今後も留意していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1		1	策定したマニュアルの説明を徹底します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	1		1	訓練は、2か月に1回程度行っています。より様々な災害等を想定して訓練を実施していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16				計画に安全配慮についての対応を記載させていただいています。今後も継続していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	1		1	事故の報告をもう少し早く連絡して欲しいというご意見は頂きました。その後、事故や怪我については速やかに報告するようにいたしました。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14	1		1	年度途中での職員の異動等もあり、不安を抱かせてしまったかもしれません。職員一同、安心できる環境作りを徹底していきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	1	1		行き渋りのあるお子さまについては把握しております。相談事業所とも相談しながらより良い環境等を考えていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15	1			ご意見箱なども設置していますし、不満や不安は何時でもご相談ください。